

永く受け継がれる伝統芸能

指定無形民俗文化財



成田のおどり花見(県指定無形民俗文化財)



悪疫退散を祈り、五穀豊穡を願って(成田のおどり花見)



取香の三番叟(県指定無形民俗文化財)

無形民俗文化財に指定されている春の行事が4月上旬、市内各地で行われました。1日には、北羽鳥地区の香取神社で三匹獅子舞が、3日には、旧成田町の女人講の皆さんによる成田のおどり花見で華やかな踊りが、7日には、取香地区の側高神社で三番叟の舞が、14日には、西大須賀地区の八幡神社、15日には、同地区の耀窟神社よらくつで神楽がそれぞれ奉納され、地元の人たちにより継承された伝統芸能が、成田の春に彩りを添えました。



北羽鳥の獅子舞(市指定無形民俗文化財)



西大須賀の神楽(市指定無形民俗文化財)

公津しだれ桜ふれあいまつり

咲き誇る花を背に華麗な舞



華やかな着物姿の子どもの舞

桜の季節の恒例行事「公津しだれ桜ふれあいまつり」が4月7日・8日、公津公民館で開催されました。この日を待っていたかのように美しい花を咲かせたしだれ桜の前で、公津公民館を中心に活動しているサークルが踊りや舞などを披露。演目が終了するたびに、観覧席からは惜しめない拍手が送られていました。

公津の杜小学校

新校舎の使用を開始



増築された校舎



校長先生と各学年の児童代表でテープカット

平成23年度末に、新校舎(虹の校舎)の増築工事が完了した公津の杜小学校で4月5日、始業式に合わせて新校舎の使用が開始されました。新校舎には2年生と6年生

の教室などがあり、初めてピカピカの教室に入った児童の一人は、「素敵な校舎でうれしい。勉強やクラブ活動を頑張りたい」と笑顔で話していました。

こいのぼりを作ろう

思い思いに、鮮やかに



次は何色にしようかな

子どもの日に飾るこいのぼりを手作りする「こいのぼりを作ろう」が4月14日、子ども館で行われました。参加した子どもたちが全長50センチメートルの筒状の和紙に、絵の具で思い思いの色を付けていくと、金色の絵の具やスパンコールで彩られた鮮やかなこいのぼりが完成。子どもたちの笑顔がはじけました。最後に完成したこいのぼりを手に、みんなで童謡の「こいのぼり」を合唱。ひと足早いこどもの日の気分を味わいました。

ニュータウンスポーツ広場開所式

新たな市民交流の場に



多目的広場で安全を祈願

澄みきった青空の下、「ニュータウンスポーツ広場開所式」が4月8日に行われ、スポーツ広場の安全な利用が祈願されました。はなのき台から台方方面へ向けて、新たに延伸された道路沿いに完成したこのスポーツ広場には、野球場1面と、サッカー・グラウンドゴルフなどができる多目的広場1面があり、今後、スポーツを通じた市民交流の場として活用されます。